



平成 18 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー  
 代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏  
 ( J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0 )  
 問い合わせ先 取締役 C F O 片山 靖浩  
 電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 1 0 0 ( 代 表 )

## 平成 19 年 2 月期 9 月度の概況についてのお知らせ

平成 19 年 2 月期 9 月度の概況を、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	3,543	3,171	2,978	9,693	2,633	3,194	3,211	9,038	18,731	
対前年同月増減率	41.1%	35.6%	37.5%	38.1%	29.5%	19.1%	9.4%	18.1%	27.7%	
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高	2,966									
対前年同月増減率(実質)	23.2%									
対前年同月増減率(名目)	18.2%									

- (注) ・ 平成 18 年 9 月 1 日に株式会社テイツーのアイ・カフェ事業部門を会社分割し、子会社の株式会社アイ・カフェに承継したため、平成 18 年 9 月以降の単体売上高にはアイ・カフェ事業部門の売上は入っておりません。
- ・ 対前年同月増減率(実質)は、比較対象としている前年の単体売上高には、9 月以降はアイ・カフェ事業部門の売上高を控除した数字を使用しております。
  - ・ 対前年同月増減率(名目)は、比較対象としている前年の単体売上高は、従来どおり 9 月以降もアイ・カフェ事業部門の売上高を含めた数字を使用しております。

## 2. 事業セグメント別 既存店売上高速報(対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	31.8%	25.9%	24.7%	27.7%	16.6%	13.8%	4.4%	11.2%	19.2%	
アイ・カフェ事業	7.2%	9.1%	-1.2%	5.2%	13.9%	4.8%	1.0%	5.8%	5.3%	
E C 事業	11.2%	12.5%	10.3%	11.3%	-5.3%	6.1%	9.8%	3.0%	7.0%	
( E C 売上 )	16.9%	21.6%	18.4%	18.9%	9.5%	13.7%	12.0%	11.7%	15.2%	
( トナー売上 )	-7.3%	2.8%	-7.3%	-4.1%	-29.5%	-29.6%	-11.0%	-24.0%	-14.6%	
( その他売上 )	-41.4%	-69.8%	-52.7%	-57.4%	-84.9%	-5.1%	131.8%	-55.9%	-56.7%	
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業	21.9%									
アイ・カフェ事業	0.1%									
E C 事業	-20.9%									
( E C 売上 )	-22.2%									
( トナー売上 )	-14.2%									
( その他売上 )	0.8%									


- (注) ・ 事業セグメント別既存店売上高速報には連結対象子会社の売上高も含まれているため、「1」の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。
- ・ アイ・カフェ事業は、連結対象子会社である(株)アイ・カフェの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
  - ・ E C 事業は、連結対象子会社である(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
  - ・ 既存店は、開店後 13 ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

### 3. 営業概況

9月度は、人気タイトルの発売により、新品ゲームの売上高が好調であったため、テイツー単体売上高は対前年同月増減率（実質）で23.2%増の2,966百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、9月28日に新しく発売された「DSポケットモンスターダイヤモンド」「DSポケットモンスターパール」の売上が好調であったことに加え、中古ゲームの売上も好調に推移いたしました。こうした結果、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比21.9%増となりました。

アイ・カフェ事業につきましては、全店舗において実施した新メニュー「アジアンフェア」が好評を得たほか、一部の店舗においてサツマイモチップスやポップコーンなどフリーフードを強化したことなどにより、既存店売上高は対前年同月比0.1%増となりました。

EC事業につきましては、 古本市場 www.LBook.co.jp に新規会員登録とメルマガ登録をされた方に抽選で、ニンテンドーDSライトなどをプレゼントする新規加入キャンペーンを実施するなど販促活動に注力し、概ね順調に推移しましたが、前年9月に発売されたDVD「ファイナルファンタジー アドベントチルドレン」がヒットしたことの反動により、売上高は対前年同月比20.9%減となりました。

### 4. 出退店の状況

	06/8 末店舗数	出店数	退店数	業態変更	06/9 末店舗数
古本市場事業	115	2	0	0	117
（古本市場直営店）	82	2	0	0	84
（古本市場業務提携・FC店）	28	0	0	0	28
（ブック・スクウェア）	5	0	0	0	5
アイ・カフェ事業	32	0	0	0	32
（直営店）	17	0	0	1	16
（FC店）	15	0	0	1	16
合計	147	2	0	0	149

（注）売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。

また、監査法人による会計監査は受けておりません。